

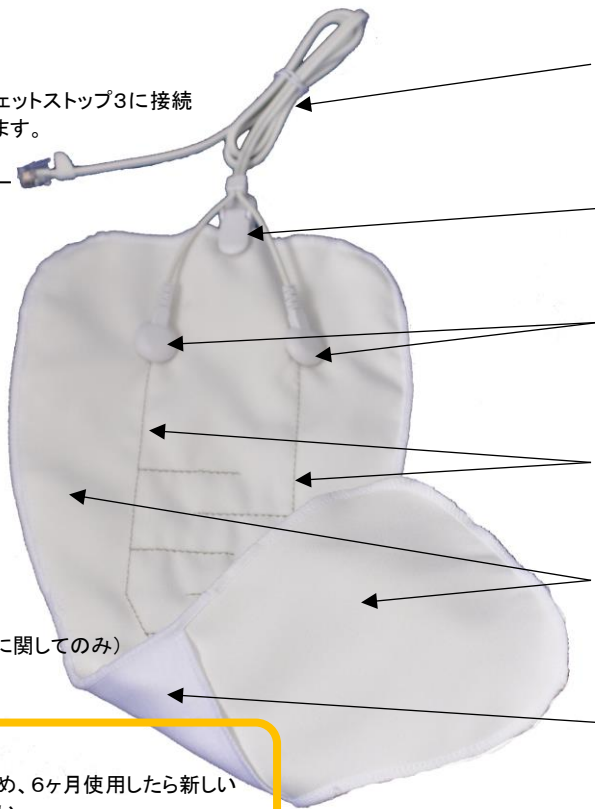
おねしょモニター

ウォッシュブル パッドセンサー

- 洗ってくり返し使えます・・・ 経済的で環境に優しい「エコセンサー」です。
- 感知域が広い・・・・・・・・・・・・ 少ない尿量も、片寄った濡れも逃しません。
- 両面が感知します・・・・・・・・・・・・ パンツやオムツ側よりの濡れも敏感に感知します。
- 汗による湿りを緩衝します・・・ 誤感知を防ぎます。
- オムツに取り付けても、おねしょによる濡れを感じます
・・・・・・・・ 濡れによる不快感でおねしょをした自覚を高めます。



ウェットストップ3に接続
します。



本製品の構成

- ◇ パッドセンサー 1枚
- ◇ コード 1本
- ◇ クリップ 1個
- ◇ 説明書(パッドセンサーに関してのみ)

コード アラームの本体とパッドセンサーを接続します。長さはクリップ部(パンツ上端)より約60cmあるので、高身長の場合にも対応しています。

クリップ パッドをパンツに固定します。コードもクリップに固定するので、万一コードが引っ張られても、パッドが抜け出すことはありません。

スナップ端子 ステンレス製で錆びません。パッドを洗うときに取り外してください。
※ パッド側端子の取り付け部を持って丁寧に取り外してください。
※ コードを持って引き抜かないでください。

電極 導電系を使用しているため柔軟性があります。両面が感知するため、パンツ側よりの濡れもすばやく感知します。

パッドのベース生地は、濡れの広がりが速く、濡れても乾きやすい織り方です。保水性はありませんが、少量の濡れも感知します。

肌が触れる面(腹部側)は綿生地です。この生地が汗を適度に吸収し、汗による誤作動を防ぎます。
※ 汗が非常に多い場合の対処法は、説明書をお読みください。

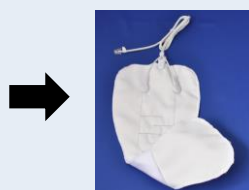
<ご注意>

最適な状態を維持するため、6ヶ月使用したら新しいセンサーに交換してください。

- 本製品は、尿漏れパッドやオムツのような保水機能はありません。おねしょによる濡れで不快さをできるだけ感じもらい、少しでも自覚を高めるようになっていきます。尿量が多い期間は、オムツ、おねしょパンツ、おねしょマット、おねしょシーツなどの併用をお奨めいたします。
- おねしょモニター「ウェットストップ3」専用のセンサーです。他メーカーのアラームに接続しないでください。他メーカーのアラームに接続した場合、一切の不具合に対し責任を負いかねます。
- アラームの操作に関してはウェットストップ3に同封されている取扱説明書などをお読みください。
- 洗濯に関する注意事項は必ずお守りください。

ご購入に関し

パッドセンサーは別売りです。ウェットストップ3のパッケージとの組み合わせでご注文を承ります。標準センサー付きのパッケージを選択した場合、標準センサーは予備として使用できます。ご注文は、電話、ファックス、Eメール、ネット(アマゾンを除く)で受けております。



パッドセンサー
1個、或いは2個

本体が
必要な場合
+



標準センサー無し、或いは標準センサー付き
のパッケージで、何れかの色を選択

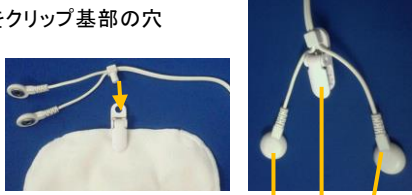
取り付け方法

ムービーもご覧ください。
www.mdkinc.co.jp/WetStop3.html

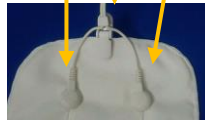
- ① パッドを、スナップが見える面を上にして平らなところに置き、クリップをパッド上端の真ん中に取り付けてください。



- ② センサーコードの固定ピンをクリップ基部の穴にクリック感があるまで差し込んで、コードをクリップとの間で左右に振り分けてください。



- ③ コード先端のスナップボタン端子をパッドの受け側にパチッと音がするまではめ込んでください。



スナップ端子を外すときは、コードを持って引っ張らないでください。

- ④ はいいているパンツを少し下げ、パッドの上端がパンツの上端と一緒にになるよう、パッドをパンツの内側に入れ、先に取り付けたクリップでパンツに固定し、パンツを上げてください。



パッドは、綿生地が肌に当たるようにしてパンツの内側に入れてください。

- 電極の見える面がパンツに、綿生地の面が腹部に当たるようにしてください。
- パンツサイズが小さい場合は(サイズ:130)、パッドの上端を2cmほど折り曲げ、折り曲げた部分をパンツの上端に合わせ、パッドの一番細い部分がおよそ股のあたりになるように取り付けてください。



パッドの上端(パッドを折り曲げた場合は折り曲げ部)をパンツの上端に合わせてください。



- パッドの股下より後部分が寝相などによりどうしてもズレて気になる場合は、市販の両面テープでパンツに留めてください。洗濯の際は剥がしてください。

- ⑤ コード反対側のコネクタを、パジャマの内側を通して襟元や胸元のボタンの間より外側に出して、襟元に取り付けられたウェットストップ3の本体に差し込んでください。



アラームが作動したとき

- ① 本体よりコードを抜くか、スナップ端子を外してからアラームオフボタンを長押し、アラームを止めてください。
- ウェットストップ3の操作に関しては、本体購入時パッケージに同封されている取扱説明書などをお読みください。
- ② クリップを外し、パッドをパンツより抜き取ってください。
- ③ スナップ端子を外し、水を入れた洗面器にパッドを漬けておいてください。
- 尿で濡れたパッドセンサーは、朝まで装着したままにしないでください。
- ④ 翌朝、ネット袋に入れて洗濯機で洗濯してください。
- 洗濯に関する注意事項を読んで、必ず守ってください。

洗濯に関する注意事項

※ 感度や寿命に関わるため、必ずお守りください

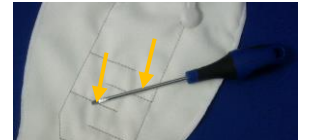
- 洗濯用ネット袋に入れ、洗濯機の弱で洗濯してください。同じネット袋に他の洗濯物を一緒に入れないでください。
- 中性洗剤を使用してください。但し、漂白剤や増白剤を含む洗剤は使用しないでください。
- ドライクリーニングはしないでください。
- ブラシによる擦り洗いや、手もみ洗いはしないでください。
- 手絞りはしないでください。
- アイロンは掛けしないでください。
- 陰干ししてください。直射日光を避けてください。
- ヘヤードライヤーなどで強制的に乾燥させないでください。



【センサーの感知テストの方法】

時々感知テストを行い、センサーが正常状態にあることを確認してください。センサーを本体に接続した後、ドライバー、ハサミ、アルミホイルなどの導電体をそれぞれの電極に指でしっかりと押さえつけて、電極間を短絡してください。

- 就寝直前に、塩水を垂らすなど、実際に濡らしてテストしないでください。
- パッドが少しでも湿っていると、本体に接続した途端にアラームを発することがあります。その場合は、パッドをよく乾かしてから接続してください。



指で両電極にしっかりと押さえつけてください。

【汗の量が非常に多く、アラームが誤作動してしまう場合の対処法】

汗の量が非常に多い場合、希に汗を感知してアラームが作動することがあります。尿が出ていないのに時々アラームが作動する場合は、綿の下着シャツの生地を6x8cm位に切って、広げた状態でパッドの細い部分の隙間より、見えなくなるまで差し込んでください。



この隙間より布切れを差し込んでください。

【その他注意事項】

- 万一洗濯などにより縁取りがほつれてきた場合は、ほつれた糸を引っ張らず、飛び出た糸を切り取るか、或いはほつれた部分を繕ってください。少しでも長くご使用できます。
- 尿量が非常に微量の場合感知しないこともあります。念のためアラームが鳴らなくなっても1ヶ月位は装着し続けてください。
- 装着中寝相などでパッドセンサーが折り重ならないよう、適切なサイズのオムツ或いはパンツをはいてください。
- ご不明点が生じた場合は、必ず下記販売元にお問い合わせください。

【耐用期間】

最善の状態を維持するため、6ヶ月使用したら、新しいパッドセンサーに交換してください。

【価格】

パッドセンサー: 2,200円(税込み2,376円)
ウェットストップ3(セット品・標準センサー無し): 5,600円(税込み6,048円)

【保証期間】

ご購入後4ヶ月
不適切なお取り扱いによる破損は、保証の対象になりません。

販売元およびお問い合わせ先:

株式会社MDK
〒663-8006 兵庫県西宮市段上町5-12-15
TEL: (0798)71-2950 FAX: (0798)57-0255
www.mdkinc.co.jp info@mdkinc.co.jp

製造国:

台湾

作成:2015年2月20日